科目ナンバー	ELP-4-098-e		科目名 Advanced Writing					
教員名	小野澤 千	恵子		開講年度学期	2020年度	前期	単位数	2
概要	自分のこと	デミックな英文(par ばで表現していきま 。他者の作品を読解	す。またw	ritingの力をつ	けるのに大	で切な文法や	reading &	多く取り上げ
到達目標	に自己表現 ものを書け	1学年より既習したものを生かし、さらに深めながら、英文を書くことに慣れ、自信を持ってより明確に自己表現する事ができるようにします。アカデミックな分掌だけでなく、より広い範囲でさまざまなものを書けるようにします。また、他者の作品を読み、それに対する感想を話し合ったり、書いたりすることができる事もねらいとします。						
「共愛12の力」	との対応							
識見		自律する力		コミュニケー	ション力	問題に	こ対応する	カ
共生のための知	口識	自己を理解する力	0	伝え合う力	0	カ	、思考す	O
共生のための態	度	自己を抑制する力		協働する力		構想し 力	、実行す	3 ()
グローカル・マ ンド	' イ	主体性	0	関係を構築す	る力	実践的	ウスキル	0
教授法及び課題 フィードバック 法	まの 古 合いなど	理論、文法、スタイ 行きます。作業は個。 も行なって行きます。 画や音楽の批評文、	人作業が中 前期は <i>。</i>	心ですが、過程 パラグラフwrit	星ではペア [、] ingの基本	ーやグループ をしっかり	プワークを	取り入れ話し
アクティブラー	ーニング	○ サービス	ラーニンク	,,	課題	解決型学修		
受講条件 前提科目	レベル指	定なし。		•	•			
アセスメントホ シー及び評価方	半堂 百5%	6、作品75%、期末	テスト20%	。なお全作品	品提出は必須	須条件です。		
教材	教材・資	料は適宜配布します。)					
参考図書	和英辞書、	、英和辞書、英英辞	書、文法書	芋、および英字 第	新聞や小説	等は読む事	が薦められ	lます。
内容・スケジュ	ール							
1週目								
授業学修内容	授業全体の記	説明。前期の予定や护	受業の目標	などを確認し、	各学生自身	身の目標を⋾	とてる。	
授業外学修内 容						時	間数	2
2週目								
授業学修内容		作りに取り組む。自己 含まれる内容を確認す		書く。簡単な自	己紹介に値	吏う表現や、 	書き方を	学ぶ。自己紹
授業外学修内 容	ブレインスト	、ームを行いどんな /	内容を書く	か原案を作る。		時	間数	2
3週目	_							
授業学修内容)アウトラインを作る 自分をより知ってもら					自分のより	い点を表し、
授業外学修内 容	アウトライン	/の作成。				時	間数	2
4週目								
授業学修内容	事故紹介文は	こ必要な文法項目:氚	弦詞と時制	を学び、作品に	生かす。自	目己紹介文を	作成する。)
授業外学修内						時	間数	2
容	1							
5週目 经类学核内容	百口勿人去。	D作品 コンパープ	カニカは、	て 苦力佐はの	乳ウナギ	r Act 1	·> トッド/(戸 <i>住</i>)	 たナフ
授業学修内容 授業外学修内	日口稻介又(0作成。コンピュータ	・一を使つ	C、光义作成の	政ルで子し	ァ、TEAX、 A	うよい 棚果	<u>てりる。</u>
122/2/17 12/17	I					Ī	J	

容	自己紹介文の完成させる。	時間数	2
6週目			1
授業学修内容	第2作品を作成する。自分の最も興味関心があるもの、大好きなものを取りな理由などをまとめる。モデル作品を読み、書き方、書く内容などを確認す		史や定義、好き
授業外学修内 容		時間数	2
7週目			•
授業学修内容	トピックを決めるために、ブレインストームをする。トピックを決め、リサ を調べまとめる。	ーチをし、	その定義や歴史
授業外学修内 容		時間数	2
8週目			
授業学修内容	My Favorite Thingのテーマに沿って、そのアウトラインを書く。		
授業外学修内 容	アウトラインの作成を完成させる。	時間数	2
9週目		•	
授業学修内容	My Favarite Thingのアウトラインを基に、作品作りに取り組む。文法項目を学ぶ。	として、主語	ら述語の一致
授業外学修内 容	アウトラインを基に、作品の全体像をチェックする。	時間数	2
10週目			
授業学修内容	My Favorite Thingのテーマ作品を完成させる。完成後は、友人たちとpeer	evaluation	を行う。
授業外学修内 容		時間数	2
11週目			
授業学修内容	第3回目の作品作りに取り組む。テーマは一回めの作品と二回目の作品:自: これらを応用させて、各自がもっとも友人にお勧めするもの;映画、小説を取り上げる。その書き方などを説明し、自分のテーマを見つける。		
授業外学修内 容	テーマを見つける。またそのテーマについてリサーチを始める。	時間数	2
12週目		•	
授業学修内容	テーマについてリサーチをし、まとめる。まとめたものをアウトラインにす	る。	
授業外学修内 容	アウトラインに手直しが必要なら行う。	時間数	2
13週目			
授業学修内容	テーマに沿って作品を書き始める。リサーチを必要に応じて行い、訂正や書	き加えをする	5.
授業外学修内容		時間数	2
14週目			
授業学修内容	作品を書く上で必要な、参考文、情報の書き方を学ぶ。それらを使い作品に	加えていく。	
授業外学修内容	作品作りを進める。	時間数	2
15週目			
授業学修内容	作品を仕上げる。peer evaluationをし、参考にすること。また写真やイラス	ストを取り入 <u>.</u>	れ、まとめる。
授業外学修内 容		時間数	2
上記の授業外学	全修時間の合計	30	
その他に必要な	自習時間	60	
		-	

Number ELP-4-098-e Subject Advanced Writing I	
---	--

Name	小野澤 千恵子(Onozawa Chieko)	Year and Semes ter	First semester for 2020	Credits	2		
Course	Students express their thoughts, opinions, or feelings about various things in English. They need to useEnglish skills and knowledge which they have learned before. This is not strict academic writing, but more like free writing class. However, students need to use and English basic writing rules. Their topics vary from daily life events to opinions about social events. Ther write 3 pro ducts in each semester, which is neccessary to pass this class, and they often do research and w rite their products by computer.						